

◎プロジェクト成果書籍『教科内容学から見た教科横断と STEAM 教育』について

○書籍の紹介

本書は、学問の専門知と学校教育の教科をつなぐ「日本教科内容学会」（2014 年創設）による第 2 弾プロジェクトの集大成です。

第 1 弾プロジェクトでは「各教科で何をどの順番で学ぶか」という系統性を整理し大きな成果をあげましたが、教科同士のつながりの解明や、複数の教科を組み合わせる「教科横断的」な授業への対応が課題として残されていました。

そこで第 2 弾プロジェクトでは、教科を横断させるための原理を解明し、その具体的な指針として全教科をカバーする教科間連携の一覧表である「教科内容間マトリックス」を構築しました。この一覧表で異なる教科同士が重なり合う箇所（セル）は、共通する概念や考え方を示しています。この重なりをスタート地点にすることで、多彩な教科横断授業を設計でき、注目を集める「STEAM 教育」にもスムーズにつなげることができます。

さらに本書では、特定の教科に STEAM の要素（理科＝S、技術＝T・E など）を割り当てるだけでなく、各教科に元々備わっている STEAM 的な視点やアプローチを活用することで、あらゆる教科から STEAM 教育を展開できることを示しました。また、STEAM の「A」を芸術（Art）に限定して捉えるか、芸術も含む教養・人文社会（Liberal Arts）と捉えるかといった重要な論点についても深く考察しています。

今後、この「教科内容間マトリックス」の内容をさらに充実させていくことで、現場で活用できる多様な教科横断の学習コンテンツを、次々と湧き上がらせることができるはずです。表紙に描かれた「大地の画像から突き出すカラフルな立体の塊と、そこから星のように次々と湧き出る点」は、まさにこの一覧表から豊かな授業アイデアが広がっていく未来を象徴しています。これからの新しい教育を模索する先生方や研究者に、ぜひ手に取っていただきたい一冊です。

○本書の構成と著者

序章では教科横断と STEAM 教育の基礎がまとめられ、1 章～10 章のタイトルは「○○科から見た教科横断と STEAM 教育」であり、そこでは各教科から見た教科横断と STEAM 教育が述べられています。最後の 11 章では全教科に関わるリベラルアーツについて述べられています。著者は全員、日本教科内容学会に所属し、多彩な専門分野と教科内容学の研究・実践に取り組んできました（以下に担当章）。

- ・胸組虎胤（鳴門教育大学特命教授）：序章、第 2, 4, 5, 6 章担当
- ・鉄口真理子（鳴門教育大学教授）：第 1 章担当
- ・松山雅子（元四天王寺大学教授）：第 3 章担当
- ・石濱博之（元宮崎国際大学教授）：第 4 章担当
- ・上野耕史（白鷗大学教授）：第 7 章担当
- ・速水多佳子（鳴門教育大学教授）：第 8 章担当
- ・松井敦典（鳴門教育大学特命教授）：第 9 章担当
- ・鈴木正行（香川大学教授）：第 10 章担当
- ・浪川幸彦（元椋山女学園大学教授）：第 11 章担当

○入手方法（以下は主に学術研究出版からの情報）

■ BookWay での購入方法

1. BookWay サイト <https://bookway.jp/> の右上にある検索窓から、キーワード、書籍名の一部、または「日本教科内容学会」などのワードを入力して検索してください。
2. 検索結果から該当の書籍をクリックすると、詳細画面が表示されますので、カートに入れてご購入手続

きへお進みください。

※ご購入には BookWay へ会員登録が必要となり，決済方法はクレジットカード決済のみとなります。

※会員登録を希望されない場合は，画面左側にある「会員登録をせずに紙書籍を購入する」ボタンから注文フォームへ進み，必要事項をご入力の上，送信してください。

ご不明な点は以下にお問い合わせ願います。

学術研究出版 —学術書出版，書籍・テキスト製作—

Email: bookway@arpub.jp

HP: <https://arpub.jp/>

■ Amazon 等での購入方法

Amazon 等の外部 EC サイトでの購入方法も，基本的には上記の流れとほぼ同様です。